

No.	008	—	1006	事務事業名	医療費適正化事務	細事務事業名	医療費適応適正化事務	公的関与	1				
PLAN	課名	保険年金課	係名	国民健康保険係	電話番号	089-964-4408	メールアドレス	hokennenkin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	6 社会保障の充実		主要施策	(2)国民健康保険事業の健全化				
	事業の対象	国民健康保険被保険者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	適切な受診等により適正な医療費の支出を図ります。			今年度	医療費の適正化を図ります。						
	活動内容	①	ジェネリック医薬品の啓発用パンフレットを送付します。			④							
		②	医療費通知を送付します。			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		ジェネリック医薬品の周知		ジェネリック医薬品の啓発活動の指標として、制度の周知を行う。		件	目標 4,715	4,720	5,000	5,000			
医療費通知の送付		医療費通知を発送した件数		件	目標 20,921	21,206	21,000	21,000					
					実績 4,715	5,100							
DO	予算費目	会計	国民健康保険特別会計		費目名	総務							
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	1,589 千円	1,478 千円	1,602 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	67 千円	96 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	1,589 千円	1,545 千円	1,698 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	227 千円	0.030 人	226 千円	0.030 人	222 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		1,816 千円	1,771 千円	1,920 千円								
一次評価者	国民健康保険係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	適正な受診や医療費の適正化を図るためには、被保険者に対する制度の啓発や医療費通知の送付により被保険者本人が受診状況の確認を行うことが必要と思われます。												
有効性	医療費通知を行うことにより、被保険者が受診状況を確認することができ、多重受診の抑制などの効果が期待されます。												
達成度	ジェネリック医薬品の啓発については、医療機関の方針等もあるため、実際に医療費や一部負担金がどの程度軽減されているのか把握できていない状態です。												
効率性	医療費通知については、国保連合会の共同処理を利用しており、コストの低減化が図られています。												
当面の課題	ジェネリック医薬品の活用については、自己負担額の軽減や医療費の適正化に効果が期待されるため、今後も一層の普及啓発に努める必要があります。												
改訂計画	ジェネリック医薬品の活用促進のため、利用した場合の自己負担額の減額通知などを検討します。												
二次評価者	保険年金課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	国民健康保険においては、被保険者の高齢化が著しく、年々医療費は増大し財政運営は大変厳しい状況にあります。医療費の低減を図るため、ジェネリック医薬品の活用や医療費通知の実施等の適正化事業に取り組みます。												

No.	008	—	1007	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	保険年金課	係名	国民健康保険係	電話番号	089-964-4408	メールアドレス	hokennenkin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	20年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	6 社会保障の充実		主要施策	(2)国民健康保険事業の健全化				
	事業の対象	40歳から75歳未満の国保被保険者				根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律						
	事業の目的	最終的	メタボリックシンドロームの発生リスクの高い対象者を早期に発見し、生活習慣の改善により発症と重症化を予防し、医療費の削減に結びつけることが目的です。			今年度	特定健診の受診率の向上を目指して取り組みます。						
	活動内容	①	特定健診の申込のなかった人に受診勧奨の個人案内を行います。			④	個別特定健診を実施します。						
		②	受診勧奨のリーフレットを対象者に配布します。(各種健診申込時と保険証の更新時)			⑤							
		③	集団健診の途中(秋頃)に、未受診者に対し、受診勧奨の個人通知、新聞折込チラシの配布を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		特定健診受診率	国の基本指針に示される数値にそって設定		%	目標	40	45	55	65			
				実績	30.8	30.7							
特定保健指導実施率		同上		%	目標	30	35	40	45				
					実績	66.8	実施中						
内臓脂肪症候群該当者・予備群の減少率	同上		(平成24年度該当数/平成20年度該当数)	%	目標	-	-	-	10				
				実績	-	-							
DO	予算費目	会計	国民健康保険特別会計			費目名	保健事業			費			
	直接事業費	平成 21 年度決算		平成 22 年度決算		平成 23 年度予算		備考					
		国・県支出金	3,274 千円		2,863 千円		3,960 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	2,762 千円		2,394 千円		3,084 千円						
		一般財源	11,179 千円		9,851 千円		13,803 千円						
		計(A)	17,215 千円		15,108 千円		20,847 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.194 人	16,573 千円	2.194 人	16,538 千円	2.194 人	16,218 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		33,788 千円		31,646 千円		37,065 千円						
一次評価者	国民健康保険係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	東温市国保が、被保険者に対して特定健診・特定保健指導を実施するよう法律で義務づけられており、被保険者の生活習慣病予防のために必要です。												
有効性	特定健診は、被保険者の利便性を考慮して、がん検診等の同時実施や、個別健診を実施します。特定保健指導は結果報告会(診察相談日)の機会を利用して、対面で保健指導の利用勧奨を行います。												
達成度	健診受診率は目標値に達していないが、県下中規模保険者では愛南町に次いで2位です。特定保健指導実施率は目標値を達成しています。												
効率性	地域特性があるため、当市にあった方法を検討するため、評価・分析を行います。												
当面の課題	被保険者全体の健康づくりのため、特定健診の受診率の向上が課題です。そのためには、新規受診者の増加、リピーターの確保が必要です。												
改訂計画	新規の受診者を確保するため、健診の申込みのなかった若年層の対象者に、受診勧奨の個人通知を行います。												
二次評価者	保険年金課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	国保が行う特定健診は、がん検診等の各種検診、介護保険の生活機能評価とともに関係課が連携し、利用者の利便、効率的な実施に努めています。今後の対応としては、若年層の受診率を如何に引き上げるかが課題であり、健診受診の勧奨を積極的に行う必要があります。												

No.	008	—	1013	事務事業名	レセプト点検事務	細事務事業名		公的関与	4				
PLAN	課名	保険年金課	係名	国民健康保険	電話番号	089-964-4408	メールアドレス	hokennenkin@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	6 社会保障の充実		主要施策	(2)国民健康保険事業の健全化				
	事業の対象	国民健康保険レセプト（診療報酬明細書）				根拠法令							
	事業の目的	最終的	疾病に対する適切な治療・投薬について、適正な療養費を給付します。			今年度	レセプト内容の点検の充実を図ります。						
	活動内容	①	国保連合会を通じて請求のあった療養給付費について、疾病等に対する治療・投薬が適切かどうかの点検・審査を行います。			④							
		②				⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		再審査（返戻）件数				件	目標	2,050	2,100	2,150	2,200		
					実績	2,030	2,857						
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	国民健康保険特別会計		費目名	総務			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
臨時職員工数・経費		2.000 人	3,422 千円	2.000 人	3,404 千円	2.000 人	3,360 千円						
全体事業費(A+B)		3,422 千円	3,404 千円	3,360 千円									
一次評価者	国民健康保険	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	病院等からの請求内容が適切であるかどうかのチェックをするため、審査を行なう必要があります。												
有効性	手作業による審査であるため電子化等による効率化は難しい状況にありますが、熟練の嘱託職員が行なうことにより、審査の精度が向上しています。												
達成度	請求誤りを再審査することにより、医療費（保険者負担）が低減されています。												
効率性	レセプト自体は、本年度中に電子化される予定ですが、内容審査の電子化については、詳細が不明な状況です。経費面では、嘱託職員による事務であるため、効率的に実施されています。												
当面の課題	点検を行う嘱託職員のスキルアップを図ります。また、レセプトの電子化への移行に伴い、事務の見直しも必要となるため、今後の移行作業を通じてより効率的なシステム構築を検討します。												
改 革 画	国保連合会と協調し、レセプトの電子化への移行を円滑に実施します。												
二次評価者	保険年金課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	診療報酬の改正点等を重点的に実施するなど、引き続き点検効果の向上に努め、医療費の適正化を図る必要があります。												